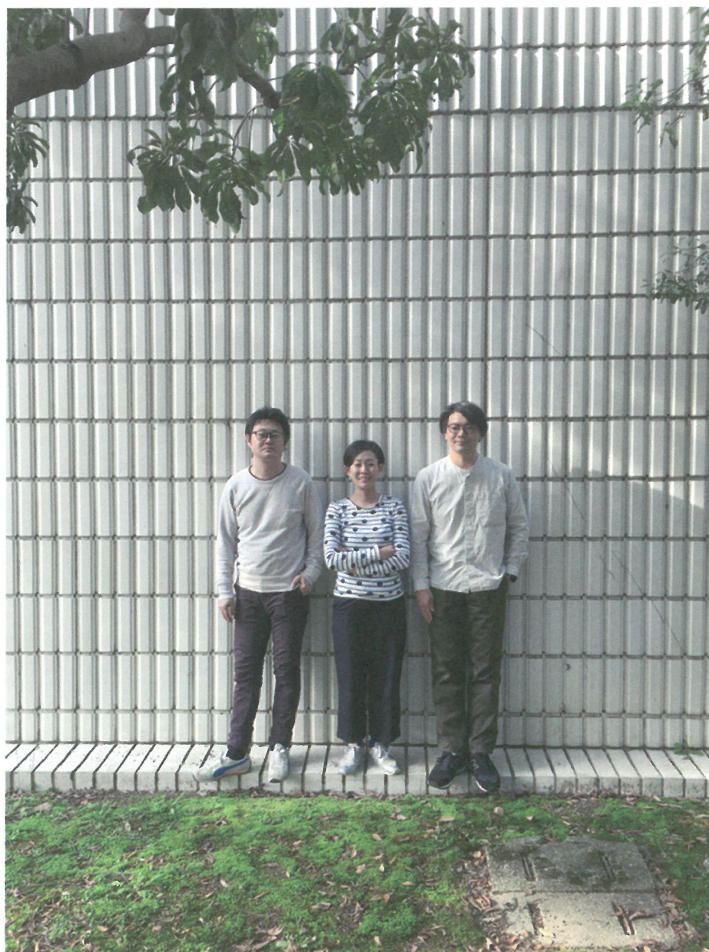
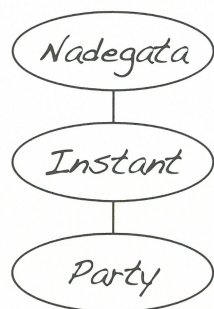


スペシャルトーク

ナデガタインスタントパーティー

Nadegata Instant Party 中崎透 + 山城大督 + 野田智子 feat.中崎透：2023年文化庁芸術選奨新人賞受賞記念



left to right : Nakazaki Toru / Noda Tomoko / Yamashiro Daisuke

ACF

札幌
みらい塾2023
ACFアートサロン
in カナモトホール

徹底解剖！

Nadegata Instant Party の

芸術実践

日本各地で数々のユニークなプロジェクトを
仕掛けて来た注目のアーティストユニット、
ナデガタインスタントパーティー。

みんなを巻き込みながらつくり上げる
パフォーマンスとは？

2023年 10 月 9 日 (月・祝)

開場18:00 ——— 開演18:30

会場：カナモトホール (札幌市民ホール)
札幌市中央区北1条西1丁目2階会議室1-2

料金：一般 1,500円
ACF会員・学生・V-net会員 1,000円

ご予約・お問合せ：ACF札幌芸術・文化フォーラム
メール sapporoacf@gmail.com
電話 090-3110-6575 (有田)

Nadegata Instant Party

美術家の中崎透、山城大督、アートマネージャーの野田智子の3名で構成されるアーティストコレクティブ。2006年より活動を開始。地域コミュニティにコミットし、その場所において最適な「口実」を立ち上げることから作品制作を始める。口実化した目的を達成するために、多くの参加者を巻き込みながら、ひとつの出来事を「現実」としてつくりあげていく。「口実」によって「現実」が変わっていくその過程をストーリー化し、映像ドキュメントや演劇的手法、インスタレーションなどを組み合わせながら作品を展開している。

主な作品

- 「Reversible Collection」(2009年 水戸芸術館現代美術ギャラリー)
- 「24 OUR TELEVISION」(2010年 青森公立大学 国際芸術センター青森 (ACAC))
- 「Yellow Cake Street」(2011年 パース美術館 (PICA) [オーストラリア])
- 「ONE CUP STORY」(2012年 開港都市にいがた水と土の芸術祭2012)
- 「COUNTRY ROAD SHOW」(2012年 東京都現代美術館)
- 「The Wall Street Dairy」(2012年 500m美術館)
- 「STUDIO TUBE」(2013年 あいちトリエンナーレ2013)
- 「Rooftop Merry-Go-Round」(2015年 大分トリエンナーレ2015)

【中崎透】

「シュプールを追いかけて」(2017年 札幌国際芸術祭2017)

「Fiction Traveler」(2022年 水戸芸術館現代美術ギャラリー) など

メンバー

中崎 透

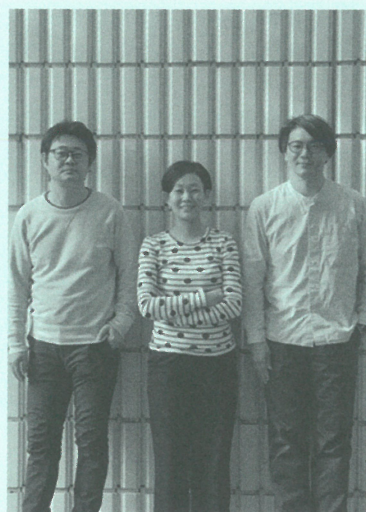
(Nakazaki Toru 1976年 -)
茨城県出身。美術家。

野田 智子

(Noda Tomoko 1983年 -)
岐阜県出身。アートマネージャー。

山城 大督

(Yamashiro Daisuke 1983年 -)
大阪府出身。美術家、映像ディレクター。



【ACF札幌芸術・文化フォーラム】とは

創造都市札幌の芸術・文化の未来を拓こうと、2007年春に市民有志が立ち上げた団体。市民と芸術家そして行政、企業を結ぶネットワークを形成し、さまざまなイベントを実施し、情報を発信している。市民らの協働による芸術・文化の溢れるまち作りを目標としている。代表は上田文雄(前札幌市長)



Nadegata Instant Party (photo by Miura Tomoya)



「Well, come on stage」2016 瀬戸内国際芸術祭2016



「STUDIO TUBE」2013 あいちトリエンナーレ2013



「24 OUR TELEVISION」2010 青森公立大学 国際芸術センター青森 (ACAC)



「HOME STAY HOME」2021 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館



「Reversible Collection」2009 水戸芸術館現代美術ギャラリー